

演題 A clinical case of Implant over denture for a  
periodontal disease patient  
(歯周病罹患患者におけるI.O.D補綴の症例)

演者名 豊田正仰

日付 2016年1月26日

### Keywords

1. インプラントオーバーデンチャー
2. 宮地の咬合三角

抄録 インプラント適用の大半の症例は部分欠損症例であり、補綴後の長期性を考える場合にはインプラントと天然歯の共存が重要となる。したがって理想的な治療と可能な治療の間で、残存天然歯の咬合負担能力と耐久性を考慮し、患者のライフステージレベルでインプラントと天然歯の保存を考えた補綴設計が大切だと考える。今回、治療途中のインプラント症例ではあるが、重度の歯周病罹患患者で先天欠損もあり患者の希望に応えることができるよう現時点での私が考えた治療方針を述べたい。